

標準治療終了見込みの目安(2026年3月6日時点)

頭頸部	<ul style="list-style-type: none"> ● 頭頸部扁平上皮癌: プラチナ製剤ならびに免疫チェックポイント阻害薬に不応/不耐 ● 甲状腺癌: 分子標的薬に不応/不耐
消化管	<ul style="list-style-type: none"> ● 食道癌: プラチナ製剤ならびに免疫チェックポイント阻害薬に不応/不耐 ● 胃癌: プラチナ製剤ならびに免疫チェックポイント阻害薬(+/-HER2阻害薬)に不応/不耐、2L(タキサン製剤等)に移行後 ● 大腸癌: オキサリプラチンならびにイリノテカンベース(+/-ベバシズマブ、EGFR阻害薬、HER2阻害薬、BRAF阻害薬)に不応/不耐、late-line(ロンサーフ、レゴラフェニブ、フルキンチニブ等)の導入前後
肝胆膵	<ul style="list-style-type: none"> ● 肝癌: 分子標的薬または免疫チェックポイント阻害併用療法に不応/不耐 ● 胆道癌: GC+免疫チェックポイント阻害薬に不応/不耐 ● 膵癌: (m)FOLFIRINOXまたはGnP療法のいずれかに不応/不耐
呼吸器	<ul style="list-style-type: none"> ● 非小細胞肺癌(ドライバー遺伝子陽性): 分子標的薬ならびにプラチナ製剤に不応/不耐、late-line(タキサン製剤等)に移行後 ● 非小細胞肺癌(ドライバー遺伝子陰性): プラチナ製剤ならびに免疫チェックポイント阻害薬に不応/不耐、2L(タキサン製剤等)に移行後 ● 小細胞肺癌: プラチナ製剤ならびに免疫チェックポイント阻害薬に不応/不耐、late-line(タルラタマブ等)に移行後
骨・軟部	<ul style="list-style-type: none"> ● 骨肉腫/Ewing肉腫/横紋筋肉腫: 1L(MAP, VDC/IE, VAC療法等)に不応/不耐 ● 非円形細胞軟部肉腫: アンスラサイクリン製剤に不応/不耐、2L(パゾパニブ、エリブリン、トラベクテジン等)に移行後
皮膚	<ul style="list-style-type: none"> ● 悪性黒色腫: 免疫チェックポイント阻害薬(+/-分子標的薬)に不応/不耐
乳腺	<ul style="list-style-type: none"> ● Luminal乳癌: ホルモン耐性ならびにアンスラサイクリン製剤+タキサン製剤既治療、late-line(ADC製剤、カペシタビン、エリブリン等)に移行後 ● HER2陽性乳癌: タキサン製剤ならびにトラスツズマブに不応/不耐、2L(トラスツズマブ・デルクステカン等)に移行後 ● Triple-negative乳癌: アンスラサイクリン製剤+タキサン製剤の既治療、late-line(ADC製剤、カペシタビン、エリブリン等)に移行後
婦人科	<ul style="list-style-type: none"> ● 卵巣癌: プラチナ製剤に不応/不耐、late-line(ゲムシタビン、ポリソーマル・ドキシソルビシン、トポテカン等)に移行後 ● 子宮頸癌: プラチナ製剤に不応/不耐、2L(チソツマブ・ベドチン等)に移行後 ● 子宮体癌: プラチナ製剤に不応/不耐、2L(レンバチニブ+ペムブロリズマブ等)に移行後
泌尿器	<ul style="list-style-type: none"> ● 前立腺癌: ホルモン耐性ならびにドセタキセルに不応/不耐、カバジタキセルの導入前後 ● 膀胱癌: エンホルツマブ・ベドチンならびに免疫チェックポイント阻害薬に不応/不耐、2L(ゲムシタビン、タキサン製剤等)に移行後 ● 腎癌: 分子標的薬または免疫チェックポイント阻害併用療法に不応/不耐、late-line(分子標的薬2剤目, ベルズチファン等)に移行後
中枢神経	<ul style="list-style-type: none"> ● 原発性脳腫瘍: テモゾロミドに不応/不耐、ベバシズマブ導入後